

令和8（2026）年4月入学・9月入学

公立はこだて未来大学大学院 学生募集要項

博士（前期）課程 B日程

一般選抜入試
特別選抜（推薦入試）



公立はこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE

大学院アドミッション・ポリシー（入学受入れ方針）

求める大学院生像

公立はこだて未来大学は、「オープンスペース，オープンマインド」をモットーとし、新しい分野に挑戦する意欲，対応力，専門性を兼ね備えた大学院生を育てたいと考えています。

システム情報科学という考え方に基づいて，情報社会において複雑なシステムを扱える人材を育成します。本学では，専門知識を活用する力，研究する力，創り出す力を重視します。特に，博士後期課程においては，学術コミュニティないしは産業界において専門的成果を発信する力を重視します。

入試に際して確認する能力

1 専門科目

システム情報科学において，自らが興味を持って研究しようとする分野および周辺分野の基礎事項に習熟していることを求めます。

2 英語

研究において必要な英文読解・作文力育成の基礎となる英語語彙・文法知識を求めます。他者の考えを理解し，自身の考えを表現する，英語コミュニケーション力の基礎となる英語運用力を求めます。

3 面接

研究計画・経過・成果などを表現し伝える，コミュニケーション力を求めます。

目 次

令和7年度実施大学院入試日程一覧	1
I 令和8（2026）年4月入学・9月入学	
公立はこだて未来大学大学院博士（前期）課程入学選抜概要（B日程）	
1 募集人員	3
2 試験期日	3
3 入試会場	3
II 一般選抜入試	
1 出願資格	4
2 事前問い合わせ	4
3 社会人志願者	5
4 出願資格審査	5
5 出願書類	6
6 TOEIC スコアの提出	6
7 選抜方法	7
8 試験日程	8
III 特別選抜（推薦入試）	
1 出願資格	9
2 事前問い合わせ	9
3 出願書類	9
4 選抜方法	9
5 試験日程	9
IV 出願上の注意	
1 入学検定料	1 0
2 出願方法	1 0
3 出願書類等記入上の注意	1 1
4 被災した志願者に対する入学検定料の免除について	1 2
5 その他	1 2
V 受験上の注意	1 2
VI 合格発表	
1 合格発表日	1 3
2 合格発表の方法	1 3
VII 入学手続	
1 入学手続期間	1 3
2 入学手続方法	1 3
3 入学手続上の注意	1 3
VIII その他	
1 授業料	1 3
2 奨学金、授業料免除および下宿・アパートについて	1 3
3 成績開示について	1 3
4 長期履修制度について	1 4
5 入学後の授業について	1 4
IX 博士（前期）課程指導教員と研究分野一覧および研究領域	
1 博士（前期）課程指導教員と研究分野一覧	1 5
2 研究領域	1 7

令和7（2025）年度実施

公立はこだて未来大学大学院博士（前期）課程入学者選抜試験 日程一覧

本要項の内容について追加や変更等が生じた場合は、本学Webサイト内にてお知らせいたします。受験を予定されている方は、下記のURLにて最新情報をご確認ください。

URL：<https://www.fun.ac.jp/admission-graduate-school>

1 募集人員

（4月入学）

研究科名 専攻名	一般選抜入試 (学内推薦制度 選考者を含む)	特別選抜		入学定員
		(推薦入試)	在学期間短縮者 による入試	
システム情報科学研究科 システム情報科学専攻	40人※1	10人※2		50人

※1 学内推薦制度選考者の試験期日はA日程のみ

※2 留学生特別選抜により選考される人数を含む（選抜概要については本学英語版HPをご確認ください）

（9月入学）

研究科名 専攻名	一般選抜入試	特別選抜 (推薦入試)
システム情報科学研究科 システム情報科学専攻	若干名	若干名※2

※2 留学生特別選抜により選考される人数を含む（選抜概要については本学英語版HPをご確認ください）

2 試験期日

【A日程】（2025年9月，2026年4月入学） ※本募集は締め切りました

◆一般選抜入試（学内推薦制度選考者を含む）

出願資格審査申請期間 2025年 5月26日（月）～ 6月 2日（月）
出願期間 2025年 6月16日（月）～ 6月27日（金）
試験日 2025年 8月 5日（火）， 6日（水）
合格発表 2025年 8月20日（水）

※学内推薦制度選考者はA日程での受験となる

◆特別選抜（推薦入試）

出願期間 2025年 6月16日（月）～ 6月27日（金）
試験日 2025年 8月 6日（水）
合格発表 2025年 8月20日（水）

◆特別選抜（在学期間短縮者による入試）

出願資格審査申請期間 2025年 5月26日（月）～ 6月 2日（月）
出願期間 2025年 6月16日（月）～ 6月27日（金）
第一次試験日 2025年 8月 6日（水）
第一次試験合格発表日 2025年 8月20日（水）
第二次試験〔審査書類提出期限〕 2026年 2月13日（金）
合格発表日 2026年 3月 6日（金）

【B日程】（2026年4月，9月入学）

◆一般選抜入試

出願資格審査申請期間	2025年11月26日（水）～12月3日（水）
出願期間	2026年1月6日（火）～1月14日（水）
試験日	2026年2月10日（火），11日（水）
合格発表	2026年2月19日（木）

◆特別選抜（推薦入試）

出願期間	2026年1月6日（火）～1月14日（水）
試験日	2026年2月11日（水）
合格発表	2026年2月19日（木）

3 入試会場

公立はこだて未来大学（函館市亀田中野町116番地2）

アクセスについては、本学 Web ページにて公開しております。下記URLをご確認ください。

URL：<https://www.fun.ac.jp/contact#1-2>



I 令和8（2026）年4月・9月入学

公立はこだて未来大学大学院博士（前期）課程入学者選抜概要（B日程）

出願はインターネット出願（Web 出願）により受付します。下記URLより行ってください。

<https://sak-sak.net/app/fun>



※ 出願に当たっては、サイト内の「出願手順」「Q & A」等をよく確認してください。

1 募集人員

（4月入学）

研究科名 専攻名	一般選抜入試	特別選抜 推薦入試
システム情報科学研究科 システム情報科学専攻	若干名	若干名※

（9月入学）

研究科名 専攻名	一般選抜入試	特別選抜 推薦入試
システム情報科学研究科 システム情報科学専攻	若干名	若干名※

※留学生特別選抜により選考される人数を含む

（選抜概要については本学英語版 Web ページをご確認ください）

2 試験期日

◆一般選抜入試

出願資格審査申請期間	2025年11月26日（水）～12月 3日（水）
出願期間	2026年 1月 6日（火）～ 1月14日（水）
試験日	2026年 2月10日（火）、11日（水）
合格発表	2026年 2月19日（木）

◆特別選抜（推薦入試）

出願期間	2026年 1月 6日（火）～ 1月14日（水）
試験日	2026年 2月11日（水）
合格発表	2026年 2月19日（木）

3 入試会場

公立はこだて未来大学（函館市亀田中野町116番地2）

詳細は2ページを参照してください。

Ⅱ 一般選抜入試

1 出願資格

次のいずれかに該当する者

【2026年4月入学】

- (1) 日本国内の4年制大学を卒業した者および2026年3月までに卒業見込みの者（以下「大学卒業者等」という。）
- (2) 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者または2026年3月までに授与される見込みの者（以下「学位授与機構による学士」という。）
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および2026年3月までに修了見込みの者（以下「外国の学校教育課程出身者」という。）
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および2026年3月までに修了見込みの者（以下「通信教育による外国の学校教育課程出身者」という。）
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および2026年3月までに修了見込みの者（以下「外国大学等の日本校出身者」という。）
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者および2026年3月までに授与される見込みの者（以下「外国大学等の学士相当の学位を授与された者」という。）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（以下「専修学校の専門課程出身者」という。）
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で2026年3月31日までに22歳に達する者（以下「個別の資格審査による志願者」という。）

※ (9)「個別の資格審査による志願者」は短期大学、高等専門学校、専修学校・各種学校の卒業者など、大学卒業資格を有していない者を対象としています。

【2026年9月入学】

上記出願資格の「2026年3月」および「2026年3月31日」を「2026年9月」と読み替えてください。

2 事前問い合わせ

出願前に指導予定教員へ入学後の研究計画等について問い合わせを行い、研究計画書へ指導予定教員の確認印を受けてください。**確認印がない場合は受付できません**ので注意してください。

○問い合わせ先 函館市亀田中野町116番地2（〒041-8655）

公立はこだて未来大学 事務局教務・学生課教務・図書担当

電話 0138-34-6419 E-mail: edu@fun.ac.jp

3 社会人志願者

出願時に1年以上の実務経験を有する者を対象としています。

4 出願資格審査

出願資格（9）については、出願前に資格審査を行いますので、申請期間内に書類を添えて申請してください。この時点ではWeb出願サイトでの出願や入学検定料の振込みは必要ありません。

（1）申請書類

① 出願資格審査申請書

② 履歴書

③ 成績証明書（最終出身学校）

※大学、短期大学および高等専門学校卒業以外の者は、高等学校の成績証明書も併せて提出してください。

④ 卒業（修了）証明書（最終出身学校）

⑤ 業務実績書

⑥ 研究計画書

⑦ 研究成果品とその要約 ※8ページ「研究成果審査について」を参考にしてください。

⑧ 日本語能力を証明する書類（日本語を母語としない者のみ）

※ 出願資格審査申請書、履歴書、業務実績書、研究計画書は、本学Webページからダウンロードした所定の様式を用いてください

（2）提出方法

封筒には「出願資格審査書類在中 博士（前期）課程」と朱書きし、郵送または持参により提出してください。

提出先：函館市亀田中野町116番地2（〒041-8655）

公立はこだて未来大学 事務局教務・学生課教務・図書担当

電話 0138-34-6419

※郵送の場合、必ず「速達書留」扱いとしてください。[申請期間最終日必着]

※持参の場合、受付時間は申請期間内の午前9時～午後5時です。また、土曜日、日曜日および祝祭日は受付できません。

（3）出願資格審査結果

出願資格審査の結果は、**2026年1月6日（火）までに本人に文書で通知**しますので、許可を受けた者は出願期間最終日までにWeb出願サイトから出願し、他の出願書類を提出してください。

5 出願書類

出願書類	出願資格		
	(1) 大学卒業者等 (3) 外国の学校教育課程出身者 (4) 通信教育による外国の学校教育課程出身者 (5) 外国大学等の日本校出身者 (6) 外国大学等の学士相当の学位を授与された者 (7) 専修学校の専門課程出身者 (8) 文部科学大臣の指定した者	(2) 学位授与機構による学士	(9) 個別の資格審査による志願者
出願確認票 ※1	○	○	○
履歴書 ※1	○	○	出願資格審査書類
研究計画書 ※1	○	○	出願資格審査書類
成績証明書[大学等] ※2	○	○	
成績証明書[最終出身学校] ※2			出願資格審査書類
卒業(見込)証明書[大学等]	○		
卒業証明書[最終出身学校]			出願資格審査書類
学位授与証明書 [学位授与機構]		○ 学士の学位を授与された者	
学位授与申請予定証明書 [高等専門学校]		○ 高等専門学校専攻科在学中の者	
TOEIC 公式認定証または TOEIC IP テストスコアレポート ※3	○	○	○
業務実績書	○ 社会人出願者のみ	○ 社会人出願者のみ	出願資格審査書類
研究成果品・要約	○ 専門科目を研究成果審査で 受験の者(8ページ参照)	○ 専門科目を研究成果審査で 受験の者(8ページ参照)	出願資格審査書類

※1 本学所定の書式となります。書式の入手方法や作成上の注意については、11 ページを参照してください。

※2 編入学等による認定科目がある場合は、編入学前の学校の成績証明書も併せて提出してください。
(注1) 留学生の志願者は、日本語能力を証明する書類を提出してください。

(注2) 必要に応じて、上記以外の書類の提出を求めています。

※3 詳細は、「6 TOEIC スコアの提出」を参照してください。

6 TOEIC スコアの提出

2024年2月1日以降に受験した TOEIC 公開テストの公式認定証の原本(デジタル公式認定証も原本とみなします)、または2024年2月1日以降に本学で受験した TOEIC IP テストのスコアレポートの原本を提出してください。提出された原本は、後日返却します。

※本学以外で受験した TOEIC IP のスコアは無効であるので、注意してください。

※出願後のスコアの提出・差替は認めません。出願時にスコアが提出できない場合、英語は「得点なし」として扱われます。

7 選抜方法

(1) 社会人以外

英語 (TOEIC スコア), 学力試験 (専門科目), 面接および出願書類を総合して判定。

試験科目				配点	時間
英語（TOEIC スコアを換算）				100 ※1	－
専門 科目 志願する 領 域 で 受験する こと	情報アーキテクチャ 領域	基礎数学 情報数学 アルゴリズムとデータ構造	研究成果審査 ※3	200 ※2	90 分
	高度 ICT 領域 （本学高度 ICT コース 卒業または卒業見込み の者）	基礎数学 情報数学 アルゴリズムとデータ構造			
	メディアデザイン 領域	情報デザイン 認知心理学 アルゴリズムとデータ構造			
	複雑系情報科学 領域	基礎数学 応用数学 アルゴリズムとデータ構造			
	知能情報科学 領域	基礎数学 人工知能 アルゴリズムとデータ構造			
面接				150	－
合計				450	－

※1 TOEIC スコアの換算

換算式は、次のとおりです。

英語の得点 = TOEIC スコア $\times$ 100 $\div$ 670 (小数点以下第 1 位切り上げ)

ただし、換算後の英語の得点が 100 点を超えた場合は、英語の得点は一律 100 点とします。

※2 3 科目の合計点 (各 50 点 $\times$ 3 科目 = 150 点満点) を 200 点に換算します。(小数点以下第 1 位切り上げ)

※3 研究成果審査について

この審査は、専門分野での優れた個人研究成果について口頭試問を中心に行うもので、専門科目試験の筆記試験に代えて受験することができます。

専門科目試験をこの審査によって受験しようとする者は、**研究成果品とその要約（1点につきA4用紙2枚以内 様式自由）を出願時に提出してください。**研究成果品は、本学大学院の5つの領域で扱われている分野の成果品に限ります。また、すでに完成しており第三者による客観的な評価を受けたものとします。研究成果品は、次の①～④とし、複数の提出が可能です。

①研究論文（学会発表論文や高等専門学校等における単位認定された卒業研究論文）

※学会発表用論文には、学会の概略および志願者の出席が確認できる書類を添付してください

②研究報告書（未踏ソフトウェア等の個人研究の成果報告書）

③個人で製作したソフトウェアまたはハードウェアおよびその解説書

④デザイン成果（作品・論文いずれかでも可）3点をファイル等へ綴った資料

※映像作品はDVD-Rにて提出してください。また、作品集を提出する場合には、意図やプロセス、外部表彰があればその情報も要約に明記すること。

（注）

- ・複数人による研究成果の場合は、本人分担部分を明記し、共著者や共同開発者の確認の署名が記載された書類を提出してください。
- ・研究成果品および要約には、研究成果審査用の用紙（本学 Web ページよりダウンロード）を貼り付けてください。出願封筒に収めることができない場合は、梱包するものに「博士（前期）課程研究成果在中」と朱書きして送付してください。研究成果品は、面接試験終了後に返却します。

（2）社会人（出願時に1年以上の実務経験を有する者）

英語（TOEIC スコア）、面接（研究計画書に基づく口頭試問）および出願書類を総合して判定。

試験科目	配点
英語（TOEIC スコアを換算）	150
面接	300
合 計	450

※ 英語の得点は、7 ページの TOEIC スコア換算式による得点×1.5 とします。

※ 面接では、これまでの業務（研究）実績、入学後の研究テーマと遂行計画についてのプレゼンテーションを行います。プロジェクタ、スクリーンを用意しておりますので、ノートパソコン等を各自用意し、面接室入室前に電源等の準備をしてください。

8 試験日程

（1）社会人以外

期 日	時 間	試験内容等
2月10日（火）	10：30～12：00	学力試験（専門科目）
	10：30～	学力試験（専門科目[研究成果審査]）
2月11日（水）	10：00～	面接

※ 面接集合時間については、1月30日までにメールでお知らせいたします。

（2）社会人

期 日	時 間	試験内容等
2月11日（水）	10：00～	面接

※ 面接集合時間については、1月30日までにメールでお知らせいたします。

Ⅲ 特別選抜（推薦入試）

1 出願資格

本学大学院と関連する学問分野の教育を受けており、次のすべてに該当する者
（注）一般選抜入試との併願はできません。

【2026年4月入学】

- （1）大学または高等専門学校専攻科を2025年3月から2026年3月までに卒業（修了）した者または卒業（修了）見込みの者
ただし、高等専門学校専攻科にあつては、大学評価・学位授与機構から学士の学位を2025年3月から2026年3月までに授与された者または授与される見込みの者
 - （2）出願時まで取得した科目で、A、優または80～100の評価の数が、全体の2／3以上取得している者
 - （3）所属する（出身）大学の学長、学部長または学科長等もしくは高等専門学校長が人物および学力ともに優秀と認め、責任をもって推薦できる者
 - （4）合格した場合には、必ず入学することを確約できる者
- ※（2）高等専門学校専攻科修了または修了見込みの者については、専攻科入学前に在学していた高等専門学校等における卒業（修了）前の2年間で取得した科目を含みます。また、大学等に編入学した者の認定科目の取扱いについては、事前に事務局に問い合わせてください。

【2026年9月入学】

上記出願資格の「2025年3月から2026年3月」を「2025年9月から2026年9月」と読み替えてください。

2 事前問い合わせ

出願前に指導予定教員から受入れに対しての同意を受け、また、入学後の研究計画および研究計画書の記入等について問い合わせを行い、出願にあたっては、指導予定教員から受入同意書への記入・押印を受け、研究計画書に確認印を受けてください。**確認印がない場合は受付できません**ので注意してください。

○問い合わせ先 函館市亀田中野町116番地2（〒041-8655）
公立はこだて未来大学 事務局教務・学生課教務・図書担当
電話 0138-34-6419 E-mail : edu@fun.ac.jp

3 出願書類

出願確認票（大学提出用）、履歴書、研究計画書、成績証明書、卒業見込証明書または学位授与申請予定証明書、推薦書、受入同意書（本学所属の者は不要）

- ※ 成績証明書について、編入学等による認定科目がある場合は、編入学前の学校の成績証明書も併せて提出してください。
- ※ 必要に応じて、上記以外の書類の提出を求めることがあります。
- ※ 履歴書、研究計画書、推薦書、受入同意書は、本学 Web ページからダウンロードした所定の様式を用いてください。

4 選抜方法

面接および出願書類を総合して判定します。

5 試験日程

期 日	時 間	試験内容等
2月11日（水）	10：00～	面接

※ 面接集合時間については、1月27日までにメールでお知らせいたします。

Ⅳ 出願上の注意

1 入学検定料

30,000円（出願期間内にお支払ください）

- ※ 入学検定料は、Web 出願サイトからのクレジットカード決済のほか、コンビニエンスストア、ネットバンキング、P a y - e a s y（ペイジー）から支払うことができます。
- ※ それぞれの支払手続の詳細は、Web 出願サイトの「利用案内」でご確認ください。
- ※ 支払手数料は別途必要となります。（支払方法により手数料は異なります）
- ※ 支払手続済であることの証明書類の送付は不要です。
（コンビニエンスストア支払の場合でも、領収書のコピー等の送付は不要です）

2 出願方法

Web 出願サイトでの出願受付完了後、出力した「出願確認票（大学提出用）」等の提出用書類を郵送または持参により提出してください。提出の際は、Web 出願サイトから出力した宛名ラベルを貼付した任意の封筒に入れてください。

提出先：函館市亀田中野町116番地2（〒041-8655）

公立はこだて未来大学 事務局教務・学生課教務・図書担当

電話 0138-34-6419

※郵送の場合、必ず「速達書留」扱いとしてください。[出願期間最終日の消印有効]

※持参の場合、受付時間は出願期間内の午前9時～午後5時です。また、土曜日、日曜日および祝祭日は受付できません。

3 出願書類等記入上の注意

出願書類等	摘 要
出願確認票	Web 出願サイトから出力したものを提出してください。 ※受験番号欄は大学側が使用する欄です。空欄のまま提出してください。 ※研究領域は 17 ページを参照してください。 ※居住地域は 13 ページを参照してください。この項目は、入学科の区分に利用するもので、可否判定とは関係ありません。 ※出願確認票、宛名ラベルおよび受験票の印刷は、白黒印刷・カラー印刷のどちらでも差し支えありませんが、写真が不鮮明にならないようにしてください。 ※Web 出願サイトへの入力だけでは出願手続は完了しません。入力後は「出願書類の郵送」および「入学検定料の支払い」を出願期間内に行ってください。
写真	Web 出願サイトで写真データをアップロードする際には、出願前 3 か月以内に撮影されたものを用いてください。 また、アップロードされた写真は受験票等に使用しますので、写真データは加工等がされていないものを用いてください。
履歴書	本学 Web ページよりダウンロードした所定の様式に記入してください。 記入にあたっては、様式 2 ページ目の「記入上の注意事項」を参照してください。
研究計画書	本学 Web ページよりダウンロードした所定の様式を用いて作成し、指導予定教員から確認印を受けたものを提出してください。 2 ページ以内で作成してください。フォーマットやフォントのスタイル・サイズを変更しないでください。図や表を含めても構いませんが、モノクロ印刷をしても支障のない色を使用してください。図や表の中のフォントには、原則として文に使われているフォントと同じものを使ってください。取り組みたい研究テーマに関して事前に指導予定教員と十分に議論をしてから研究計画書を作成してください。参考文献を参照する場合は、研究計画書の最後に参考文献リストとしてまとめてください。各項目に字数制限はありませんが、面接員はこの研究計画書に目を通しながら質問をするので、簡潔で読みやすい文章を作成することを心がけてください。事務局へは片面印刷したものを提出してください。
推薦書	本学 Web ページよりダウンロードした所定の様式に在籍大学等の学長、学部長、学科長等もしくは高等専門学校長が作成し、厳封したもので、出願前 3 か月以内に交付されたものを提出してください。（本学所属の者は学科長の推薦をもらうこととし、厳封は不要です。）
受入同意書	本学 Web ページよりダウンロードした所定の様式に指導予定教員が作成したものを提出してください。（本学所属の者は不要）受入同意書の提出は、一般選抜入試区分では必要ありません。
成績証明書 卒業（見込）証明書 在学証明書	厳封したもので、出願前 3 か月以内に発行されたものを提出してください。 （本学出身者は厳封不要） 在学証明書の提出は、一般選抜入試区分・推薦入試区分では必要ありません。
学位授与証明書・ 学位授与申請予定証明書	学位授与証明書は大学評価・学位授与機構が発行したもの、学位授与申請予定証明書は高等専門学校長が発行したもので、出願前 3 か月以内に発行されたものを提出してください。
TOEIC 公式認定証 または TOEIC IP テ ストスコアレポート	詳細は 6 ページを参照してください。
「提出用書類」送 付用の封筒	任意の封筒に Web 出願サイトから印刷した宛名ラベルを貼付してください。差出人住所、氏名を忘れずに記入し、郵送の場合は必ず「速達簡易書留」扱いにしてください。直接持参する場合は、受付時間等に注意してください。

【受験票について】

受験票 PDF ダウンロード通知メールを受取後、出願サイトから自身で印刷してください。
受験者は、印刷した受験票を試験当日持参してください。

4 被災した志願者に対する入学検定料の免除について

本学では、入学を希望する被災地の志願者に対し、進学機会の確保を図るため、入学検定料を免除する措置を講じています。

詳細は、本学 Web サイト内の下記 URL より確認してください。

URL : <https://www.fun.ac.jp/fee-exemption>

5 その他

- (1) 出願書類等に不備がある場合は受付できません。
- (2) 出願後は書類等の内容を変更できません。ただし、誤入力に伴う訂正についてはこの限りではありませんので、その場合は速やかに事務局教務・学生課教務・図書担当（電話 0 1 3 8 - 3 4 - 6 4 1 9）へ申し出てください。
- (3) 一度受付した出願書類および納付された入学検定料は、返還しません。ただし、次の場合に限り、入学検定料を返還する場合があります。
 - ア 検定料を支払ったが、出願しなかった（出願書類を提出しなかったまたは出願が受理されなかった）場合
 - イ 検定料を誤って二重に支払った場合
 - ウ その他本学が必要と判断した場合上記アまたはイの場合は、出願期間最終日から起算して 2 週間以内に返還請求を行うことにより、検定料相当額を返還します。返還を希望する場合は、事務局教務・学生課教務・図書担当（電話 0 1 3 8 - 3 4 - 6 4 1 9）に連絡してください。
- (4) 出願書類等に虚偽の記載をした場合、入学後であっても入学の許可を取り消します。
- (5) 身体等に障がいがある者のうち、受験上および修学上の配慮を必要とする場合は、出願の前にあらかじめ事務局教務・学生課に申し出てください。
- (6) 受験にあたっての注意事項や面接集合時間などを、出願時に登録のあったメールアドレスに送信します。「edu@fun.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定してください。

V 受験上の注意

- (1) 受験票を忘れた者は、速やかに入試会場本部にて、仮受験票の交付を受けてください。受験票、仮受験票は入学手続の際に必要な場合がありますので、試験後も保管してください。
- (2) 受験者は、**学力試験開始 3 0 分前**までに指定された試験室に入室し、受験番号と同じ番号の席に着いてください。
- (3) 学力試験開始後 3 0 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は認めません。
- (4) 原則として途中退室は認めません。
- (5) 一般選抜入試において、学力試験または面接のどちらか一方でも受験しなかった場合は入学者選抜の対象から除きます。
- (6) 当日は、受験票、鉛筆（シャープペンシルでも可）、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（時計以外の機能を持つものは不可）を持参してください。それ以外は使用できません。
- (7) 携帯電話、スマートフォン、アラーム、ウェアラブル端末等は、入室前にあらかじめ電源を切ってください。
- (8) 学力試験中における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- (9) 受験票は、学力試験時には、試験監督員に明示できるよう机の上に置いてください。
- (10) 面接については、指定された時間までに面接控室に入室し、待機してください。
- (11) 昼食の販売はしておりませんので、各自で用意してください。
（大学周辺に、弁当などを販売する店はありません。）
- (12) 会場周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係なく、トラブルが生じても責任は負えませんので注意してください。
- (13) 宿泊の斡旋はいたしません。
- (14) 試験会場内の下見はできません。

Ⅵ 合格発表

1 合格発表日

2026年2月19日（木）

2 合格発表の方法

受験者本人あてに文書で通知します。（掲示はしません。不合格の場合でも通知します。）
電話・電子メール等による問い合わせには応じられません。

Ⅶ 入学手続

1 入学手続期間

2026年2月19日（木）～ 3月2日（月）

2 入学手続方法

合格通知に同封する「入学手続案内」に従ってください。

（1）入学金

合格通知書に同封する納付書により、入学手続期間内に支払っていただきます。現行の金額は次のとおりですが、2026年度については変更することがあります。

① 渡島・檜山管内の者 226,000円

② 上記以外の者 310,000円

（注）渡島・檜山管内の者とは、本人または1親等の親族またはこれに準ずる者が、下記の市町村に2025年4月1日以前より引き続き住民登録している者をいいます。

（入学手続時、住民票を提出していただきます。）

〔渡島管内〕函館市、北斗市、七飯町、松前町、福島町、知内町、木古内町、鹿部町、森町、八雲町、長万部町

〔檜山管内〕江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町、今金町、せたな町

（2）学生教育研究災害傷害保険料および学研災付帯賠償責任保険料

現行の金額は次のとおりですが、2026年度については変更することがあります。

① 学生教育研究災害傷害保険料（2年間分） 1,750円

② 学研災付帯賠償責任保険料（2年間分） 680円

3 入学手続上の注意

（1）期間内に手続きを完了しなかった者については、入学を辞退したものとして取扱います。

（2）必要な書類がすべて揃っていない場合は受付できませんので、よく確認してください。

（3）手続期間を過ぎて到着したものは受付しません。

（4）一度受付した入学手続書類および納付された入学金は、理由を問わず返還しません。

（5）入学金等の納付は、本学所定の振込用紙を使用してください。

Ⅷ その他

1 授業料

現行の金額は次のとおりですが、2026年度については変更することがあります。

① 金額（年額） 535,800円

② 納入方法

前期（納付期限4月末）・後期（納付期限10月末）の2回（各267,900円）に分けて納付します。

2 奨学金、授業料免除および下宿・アパートについて

これらについては、事務局教務・学生課学生・留学担当（E-mail: stu@fun.ac.jp）にお問い合わせください。

3 成績開示について

大学院入試に係る受験者の成績については、本人の申請に基づき、開示します。申請期間は

合格発表後、原則2年以内です。開示内容や申請方法については、本学Webサイト内の下記のURLをご参照ください。

URL : <https://www.fun.ac.jp/admission-graduateschool-seiseki-kaiji>

4 長期履修制度について

長期履修制度は、博士（前期）課程において職業等を有している等の事情で、標準の修業年限（2年）で履修および修了が困難な場合に、一定の期間にわたり計画的な教育課程の履修および修了を認める制度です。

（1）申請資格

長期履修を申請できる者は、次のいずれかに該当する者とします。

- ① 官公庁、企業等に在職している者（給与の支給を受け、職務を免除されている者を除く。）
または、自ら事業を行っている者等フルタイムの職業に就いている者
- ② 研究科において、アルバイト、パートタイム等の職業に就いている者で、その負担により修学に重大な影響があると認めた者
- ③ 研究科において、育児、親族の介護等前2号に準ずる負担により、修学に重大な影響があると認めた者

（2）申請の手続き

長期履修を申請する者は、次の①～②の書類を出願書類に添えて提出してください。

- ① 長期履修申請書
- ② 長期履修が必要であることを証明する書類等

（3）可否の通知

申請書類に基づき審査のうえ、可否を決定し、合格発表日に併せて通知します。

（4）在学期間

長期履修学生として在学することを認められる期間は、博士（前期）課程にあつては、入学から通算し、3年または4年となります。

（5）長期履修制度における授業料年額

長期履修学生の授業料年額は、授業料の年額に標準修業年限に相当する年数を乗じて得た額を許可された在学期間の年数で除した額となります。

現行の金額は次のとおりですが、2026年度以降については変更することがあります。

- ・履修期間が3年（標準修業年限＋1年）の場合：年額357,200円
- ・履修期間が4年（標準修業年限＋2年）の場合：年額267,900円

※ただし、上記の年額は入学前に長期履修制度の申請をした場合であり、入学後に申請する場合は総額が異なりますのでご注意ください。

（6）在学期間の短縮または延長

長期履修学生で特別な事情がある場合は、在学する課程において、1回に限り期間の短縮または延長を申請することができます。詳細については、教務・学生課教務・図書担当にご相談ください。

（7）その他

不明の点については、教務・学生課教務・図書担当（電話：0138-34-6419）までご連絡ください。

5 入学後の授業について

博士（前期）課程の授業は、日本語または英語で行われます。科目の詳細については、本学Webサイト内の下記のURLよりシラバスを確認してください。

URL : https://www.fun.ac.jp/en/international-student-gs#G_Syllabus

Ⅸ 博士（前期）課程指導教員と研究分野一覧および研究領域

1 博士（前期）課程指導教員と研究分野一覧

2025年10月7日現在

指導担当領域： MA…情報アーキテクチャ領域 ICT…高度 ICT 領域 MD…メディアデザイン領域 CS…複雑系情報科学領域
II…知能情報科学領域

※ 出願開始日までに担当領域の追加変更等が行われる場合がありますので、出願前に最新の情報を本学 Web ページ等で確認してください。

教 員 名		担当 領域	研 究 分 野
教 授	石尾 隆	MA ICT	ソフトウェア工学，プログラム解析，ソフトウェア可視化
教 授	石樽 康雄	MA ICT	e-Health, 医療・健康 ICT, 視覚人間工学, 高臨場感映像通信, リスクマネジメント、Well-being
准教授	石田 繁巳	MA ICT	IoT, ユビキタス・コンピューティング, 音響センシング, Wi-Fi センシング, 無線センサネットワーク
教 授	伊藤 精英	MD II	生態心理学, 視覚障害心理学, ヒューマンインタフェース, 認知科学
教 授	伊藤 恵	MA ICT	ソフトウェア工学, 教育システム情報学, 観光情報学
教 授	稲村 浩	MA ICT	モバイルコンピューティング, スマートデバイスのシステムソフトウェア, モバイルネットワークとセキュリティ
教 授	奥野 拓	MA ICT	ソフトウェア工学, WEB サービス技術
准教授	長田 純一	MD	ソーシャルロボット, コミュニケーションロボット, インタラクショナルデザ イン, UI/UX デザイン, プロダクトデザイン, 共創, バックキャストイングア プローチによる地方都市課題解決デザイン
教 授	加藤 浩仁	II	医療支援システム, 仮想空間
准教授	加藤 譲	CS	非線形科学, 量子力学, 制御理論
教 授	香取 勇一	CS	脳型人工知能, 計算論的神経科学, 神経ネットワーク, 非線形ダイナミクス
教 授	加納 剛史	II	数理モデリング
教 授	川口 聡	CS	統計力学, 非線形物理学
教 授	川越 敏司	CS	実験経済学, ゲーム理論, 人工市場
教 授	姜 南圭	MD	感性科学, デザイン評価, 情報デザイン, プロダクトデザイン
准教授	栗川 知己	CS	計算論的神経科学, 非線形ダイナミクス
教 授	齊藤 朝輝	CS	非線形科学
准教授	坂井田 瑠衣	MD	フィールド認知科学, 相互行為分析, エスノメソドロジー, 質的社会調査, 一 人称研究
教 授	櫻沢 繁	CS	生物物理 (筋肉タンパク質の運動, 生命の起源と進化, 機能性高分子, タンパク質結晶成長), マンマシンインタフェース
教 授	佐藤 生馬	MA ICT	コンピュータ外科, 医用画像工学, メディカル ICT, 生活支援, 画像処理
教 授	佐藤 直行	CS	脳科学, 計算論的神経科学, 生体計測
准教授	島内 宏和	CS	機械学習
教 授	姜 暁鴻	MA	無線ネットワーク, 光ネットワーク, ネットワークの保護, ミッションクリティカルネットワーク, ネットワークの攻撃検出/予防
教 授	白石 陽	MA ICT	高度交通システム(ITS), モビリティ, センシング, センサネットワーク
教 授	白勢 政明	MA ICT	情報セキュリティ, 暗号理論, 高速実装

教 員 名		担当 領域	研 究 分 野
教 授	鈴木 昭二	II	移動ロボット, 超広角画像システム, ネットワークロボットサービス
教 授	角 薫	MD II	アフェクティブ・コンピューティング, 説得技術, ヒューマン・エージェント・インタラクション, メタバース, インタラクティブ・デジタルストーリーテリング, シリアスゲーム, 知的システム, 人工知能
教 授	角 康之	II MA	ヒューマンインタフェース, コミュニケーション, 人工知能, ライフログ
准教授	高木 清二	II	生命の物理学, 非線形・非平衡系の科学, 細胞運動, 細胞情報処理, パターン形成
教 授	竹川 佳成	MA MD	ヒューマンコンピュータインタラクション, 人間拡張 (Augmented Human), 教育工学, 音楽情報科学, エンタテインメントコンピューティング
准教授	田中 吉太郎	CS	現象数理学 (数理モデリング, 数値シミュレーション, 解析), 偏微分方程式, 非局所発展方程式
教 授	塚田 浩二	MA MD ICT	ヒューマンコンピュータインタラクション, ユビキタスコンピューティング, インタラクティブデバイス, 日用品インタフェース, プロトタイピング, 発明
教 授	寺井 あすか	II	認知科学, 計算認知モデリング, 認知神経科学
准教授	寺沢 憲吾	MA ICT	画像処理, 情報検索, アルゴリズム
教 授	中小路 久美代	MA MD ICT	ヒューマンコンピュータインタラクションデザイン, 共創環境, 学習支援環境, 触発するミュージアム, データ体験, ソフトウェア開発支援, 知的創造活動支援
教 授	長崎 健	MA ICT	コンピュータビジョン, ウェアラブルシステム
教 授	中田 隆行	MD II	音楽知覚認知, 相互作用行為の神経科学, 音楽の神経科学
准教授	南部 美砂子	MD II	認知心理学, 認知科学, ヒューマンインタフェース, 人とモノ(人工物)のインタラクション
教 授	新美 礼彦	MA ICT	データマイニング, データベース, 人工知能
教 授	花田 光彦	MD	視覚情報処理, 知覚心理学, 実験心理学, 心理データ解析
教 授	イアン フランク Ian FRANK	II	人工知能, ゲーム理論, 説明生成, エンタテインメントシステム, インタラクション
教 授	松原 克弥	MA ICT	オペレーティングシステム, システムソフトウェア, 仮想化技術
教 授	三上 貞芳	II MA	ロボティクス, インテリジェントコントロール, ライフサポート技術
教 授	村井 源	II	テキストマイニング, デジタル・ヒューマニティーズ, 計量文献学, 感性工学, メディア情報学, 人工知能
准教授	元木 環	MD	デザイン学, 情報デザイン, コンテンツ作成
教 授	安井 重哉	MD	ヒューマンインタフェースデザイン
准教授	山内 翔	II	ロボティクス, 自律ロボット, 人工知能, デジタルファブリケーション
准教授	山田 浩	MD	応用言語学, 学習科学
教 授	義永 那津人	CS	数理モデルと機械学習の融合, ソフトマテリアル, 生命現象の非線形非平衡物理学, パターン形成の数理モデリング
教 授	ウラジミール リアボフ Volodymyr RIABOV	CS	Deterministic chaos in nonlinear oscillatory systems, signal processing with applications in astrophysics and geophysics
教 授	ダミアン リヴァーズ Damian RIVERS	II	応用言語学, 認知科学, 教育心理学, 計量社会科学, 構造方程式モデリング
教 授	和田 雅昭	MA ICT	IoT, 水産情報学, マリン IT

2 研究領域

(1) 情報アーキテクチャ

本領域は、コンピュータの使い手であり、かつ、情報の送り手・受け手でもある「人間」の特性を中心にすえた情報システムの実現を目指します。これに加えて、その情報システムを手際よく開発し、安全かつ効果的に運用するためのプロセスを追及しています。本領域ではこれらに対応するために、ネットワーク社会にふさわしい音声や画像を扱う情報メディア技術、モバイル・ユビキタス情報システムを構築するための情報ネットワーク技術・センシング技術、ユーザの希望に沿った情報システムを速やかに構築するためのソフトウェア開発技術の修得をめざした教育を行います。

(2) 高度 ICT

学部・大学院一貫（6 年）で教育を行います。実社会におけるビジネス・マネジメントを念頭に実践力を磨き、現在日本の産業界が求めている人材、今後の社会システムの基幹となるソフトウェアの斬新なデザインと精緻な実装能力を持った高度ソフトウェア技術者、将来プロジェクトリーダーとして活躍できる人材を育成します。

(3) メディアデザイン

本領域では、情報技術を用いた人間とモノや環境のインタラクションに関する研究を行います。情報デザイン、インタラクティブシステム、認知心理学などの専門分野を基盤として学び、人間性を重視した新しいインタラクティブシステムやデザイン理論などを研究します。使いやすく分かりやすいヒューマンインタフェースを設計する力、有用で親しみやすいインタラクティブシステムを構築する力を身につけた、社会のニーズに応えられる人材の育成を目指します。

(4) 複雑系情報科学

本領域は、自然界のみならず大規模な人工システムに生じる要素間の相互作用に起因する豊かで多様な現象を、情報科学および数理科学を基礎に普遍的に理解し、それに基づく革新的な情報処理技術の開発に挑みつつ、人間の自然科学観にパラダイム転換をもたらしつつあるものです。情報科学、自然科学、社会科学、生命科学など、広い範囲の領域・分野にまたがる学問で、研究対象は個々の要素ではなく、構成要素間に大規模で、豊かな相互作用を持つ学際領域に在ります。そのため、各領域・分野に関する深い理解と知識が必要不可欠となるばかりでなく、対象を情報システムとして普遍的に考えることが常に求められます。

(5) 知能情報科学

本領域は、数理科学と計算機科学をベースにして、多くの学際的な学問分野からの知見をとりこみ、人間の知能を解明してモデルを構築し、コンピュータもしくはロボットを用いて人間の高次知能を実現していく分野です。具体的には人間にみられる知覚、推論、理解、学習、意思決定、行動、協調などの高次知能の基礎理論を構築し、それらにもとづく人工知能システム、ソフトウェアエージェント、ロボットの設計、構築、応用を目指す領域です。

提出書類の確認について

出願を完了するには、以下の書類の提出（郵送もしくは持参）が必要です。

Web 出願サイトから 出力するもの	1	出願確認票（大学提出用）
	2	宛名ラベル
本学 Web ページから 書式をダウンロードするもの	1	履歴書
	2	研究計画書
	3	長期履修申請書（該当者のみ）
	4	業務実績書（該当者のみ）
	5	推薦書（該当者のみ）
	6	受入同意書（該当者のみ）
	7	出願資格審査申請書（該当者のみ）
	8	研究成果審査用の用紙（該当者のみ）
別途用意するもの	1	成績証明書[大学等]
	2	卒業(見込)証明書[大学等]
	3	TOEIC 公式認定証または TOEIC IP テストスコアレポート（該当者のみ）
	4	研究成果品・要約（該当者のみ）
	5	その他（※出願資格等によって変わるため、詳細は募集要項をご確認下さい）